

健康・認知症予防を目指して

(シニア向けeスポーツ体験会)

ゲームを通して「**身体**」「**頭脳**」「**交流**」の3つを起点に体験教室を行います。

視覚や聴覚から得られる情報をもとに、自身で考えコントローラー等を操作する作業は脳への刺激が高く、認知症予防につながると言われます。

体験会を経て、新たな生きがいづくり・介護予防の可能性を見出していきます。

【身体】・太鼓の達人

パチの操作があり、身体を使って楽しむことで身体機能の向上を目指します。

【頭脳】・ぷよぷよテトリス

記憶力、処理能力の向上を目指します。

【交流】・マリオカート

複数人で行うことで、ゲーム参加者同士の交流を深めます。

・VRCHAT

仮想空間内でアバターを介して参加者同士の交流(コミュニケーション)を図ります。

開催日：令和5年 ① 11月22日(水) ② 11月29日(水) ③ 11月30日(木)

時 間：午前9時30分から正午

場 所：① わかくさ・プラザ 学習情報館 3-2研修室

② 武儀福祉センター

③ 武芸川福祉センター

定 員：20名

問合先：関市健康福祉部 高齢福祉課 23-8127(直通)

※本会は岐阜県の「eスポーツ介護予防促進事業」により委託を受けた事業所の協力により実施します。